

【付録 1 アンケート調査票】

ガラス類・陶磁器類の再生利用に関するアンケート

ガラス類・陶磁器類の分別収集の実施条件についてのご教示のお願い

滋賀県立大学 環境科学部 金谷研究室 4 回生の濱田沙織と申します。

お忙しい中の突然のアンケートの依頼、申し訳ございません。

私は現在、卒業研究において、

「ガラス類・陶磁器類の分別収集による埋め立てごみ削減施策の  
実施実態の把握と実施条件及び効果に関する研究」

をテーマにしております。

問題意識としては、「ガラス類・陶磁器類の分別収集を実施している市町村は全国的に見て極めて少ないが、現在未実施の市町村では不可能なのか」ということです。

今回、調査対象として、

「財団法人日本環境協会 エコマーク事務局」の HP にて、エコマーク認定商品情報の「廃ガラス」「陶磁器」のキーワードで検索した結果、掲載されていた問合せ会社に対して、アンケートのお願いをさせていただいております。

ご教示いただく内容につきましては、統計的に処理いたしますので、ご回答内容で皆様にご迷惑をおかけすることは決してございません。

つきましては、ご多忙中のところお手数をおかけして誠に恐縮ですが、どうか主旨をご理解いただき、ご検討いただければ幸いに存じます。

尚、誠に勝手ながら、同封しております返信用封筒で 11 月 20 日までに投函していただければ幸いに存じます。

どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

2008 年 11 月 4 日

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500

滋賀県立大学 環境科学部 金谷研究室

TEL : 0749-28-8279 FAX : 0749-28-8349

E-mail : kanaya@ses.usp.ac.jp

4 回生 濱田沙織 (調査担当者)

E-mail :

《ご教示についてのお願い》

- ・貴社の **HP** に記載されている内容もあると存じますが、確認のため、お手数ですがご回答下さい。
- ・尚この調査に関してご質問がおありになる場合には、上記の金谷研究室の濱田まで **E-mail** にてご連絡いただければ幸いです。

《用語について》

- ・本アンケートにおいて、「ガラス類（廃ガラス）」とは、「(割れていない) 資源びん以外のガラス類」を指します。例えば、ガラス食器・化粧品のびん・板ガラス・割れた資源びんなどです。
- ・本アンケートにおいて、「市町村」には、一部事務組合等を含みます。

■ご希望の方には、アンケート結果を郵送させていただく予定です。

アンケート結果の返送を希望されますか。

はい    いいえ

■貴社およびご回答者様の基本情報

○会社名：

○所在地：

\*いただいたアンケートについてお尋ねさせていただく際のご連絡先を教えてください。

○TEL：

○FAX：

○E-mail：

\*ご回答者様のご役職とお名前

○部署名：

○ご役職：

○お名前：

■貴社の会社名・所在地・ご回答いただいた数値等全て卒業論文で公開してもよろしいでしょうか。

A 全てよい

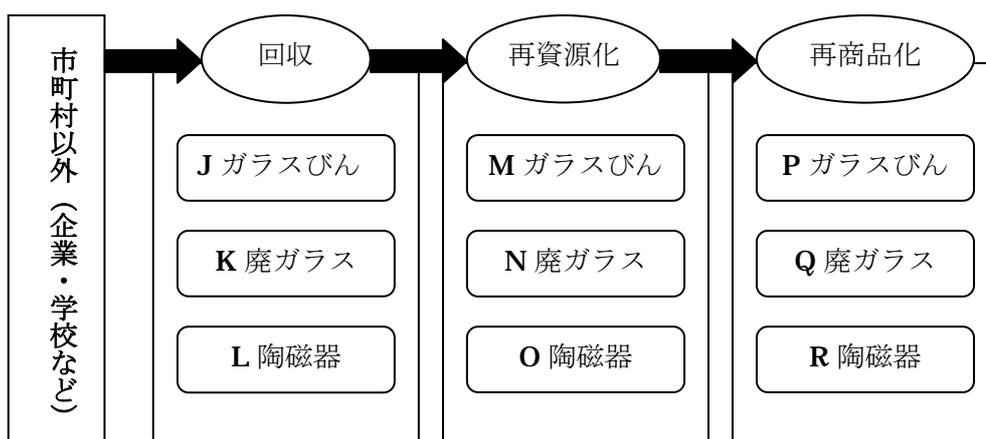
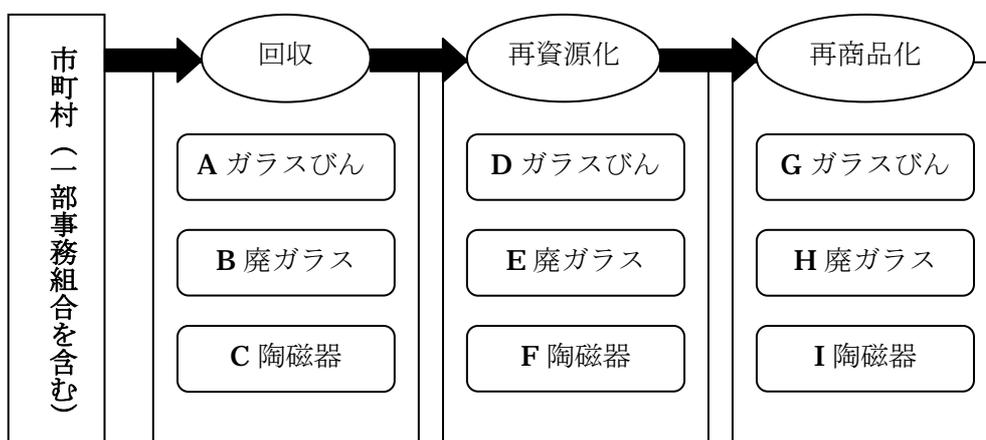
B 会社名は匿名（A社、B社など）ならよい

C その他（ ）

### 1. 事業全般について

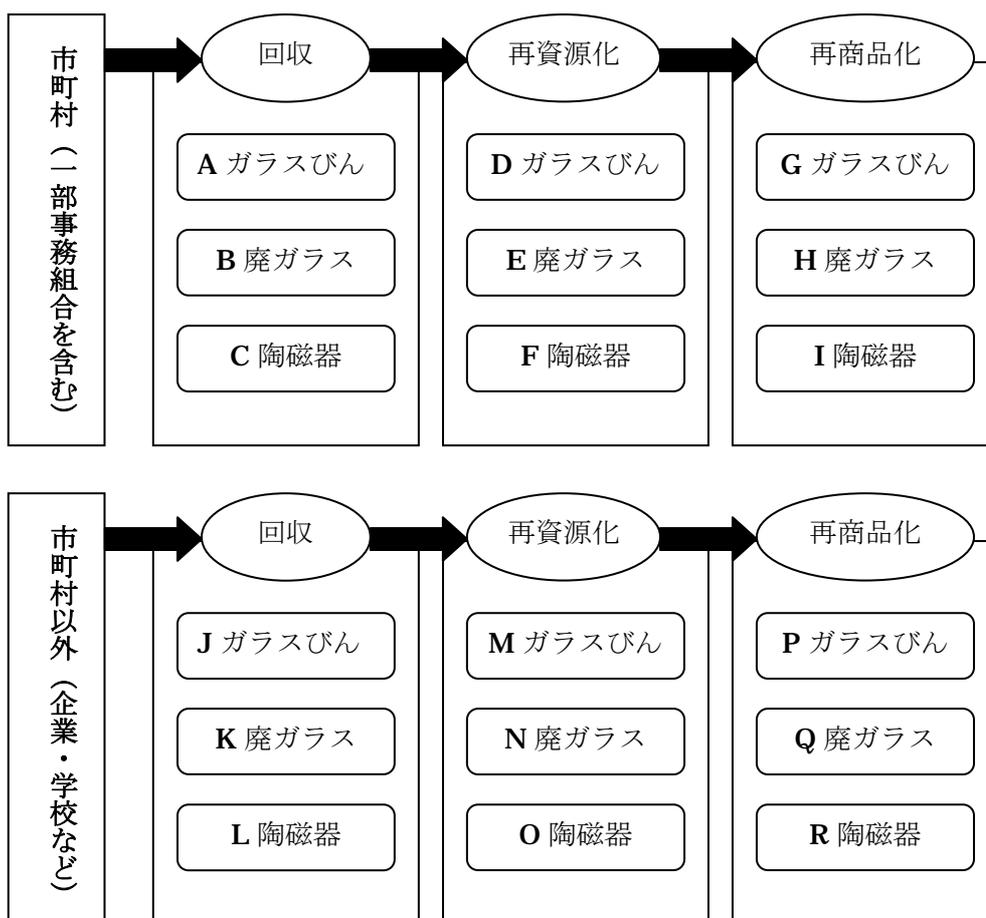
（回答例は次々ページ（5ページ）を参照してください）

問1. 現在の事業活動において、当てはまる事業内容（A～R）を全て選択してください。



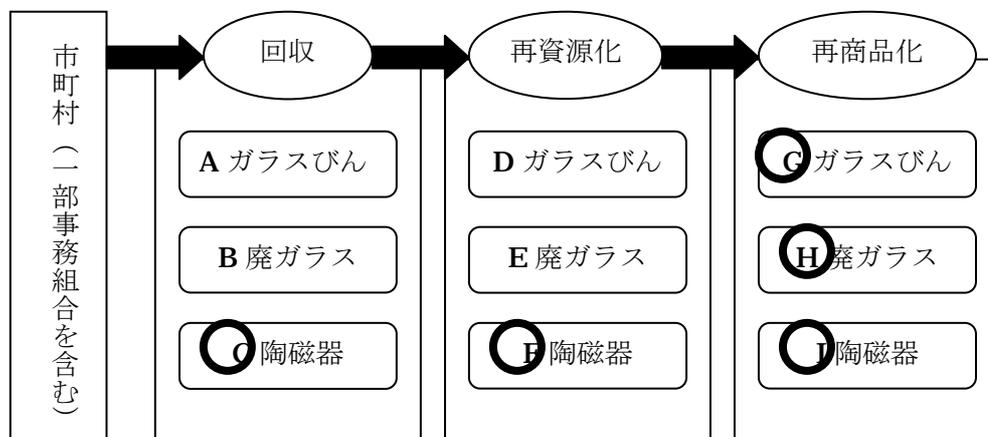
\*その他、ここで挙げられていない役割を担っておられる場合、その役割・詳細について教えていただけますか。

問2. 現在は実施していないが、申し入れがあれば実施可能な事業活動について、当てはまる事業内容（A～S）を全て選択してください。 ない場合は、図の下のSを選択してください。



S 実施可能な事業活動はない

(回答例)「ガラスびん」の再商品化、「廃ガラス」の再商品化、市町村から「陶磁器」を回収・再資源化・再商品化している場合



<これより先の質問について>

- 1. 事業全般についての問1でG、H、I、P、Q、Rのいずれかを選択し、かつ、問2でG、H、I、P、Q、R、Sのいずれかを選択された方
  - ➡ 質問は以上です。ありがとうございました。
- 1. 事業全般についての問1でB、C、E、Fのいずれかを選択された方（問2の選択はいつでも可）
  - ➡ 2. 実施実態についてと 3. 実施条件についてをご回答ください。
- 1. 事業全般についての問1でB、C、E、F以外を選択し、かつ、問2でB、C、E、Fのいずれかを選択された方
  - ➡ 3. 実施条件についてをご回答ください。

## 2. 実施実態について

問 3. 平成 19 年度（2007 年 4 月～2008 年 3 月）の 1 年間で何 t 回収されましたか

廃ガラス：

陶磁器：

問 4. 問 3 でご回答された量のうち、何 t 資源化されましたか。

問 5. 再商品（資源）化受託費用（引取費用）は 1t につき何円でしょうか。

廃ガラス：（運賃）                      +（処理費）

陶磁器：（運賃）                      +（処理費）

問 6. 市町村が持ち込む場合、1t につき何円で受託されていますか。

廃ガラス：

陶磁器：

### 3. 実施条件について

取り組みを参考にして、現在未実施の他の市町村でも分別収集が可能かについて検討したいと思います。つきましては、以下の**6**点についてご教示いただけないでしょうか。

問 7. 再商品化受託費用が **1t** につき何円以上なら受託できますか。

廃ガラス：(運賃)                    + (処理費)

陶磁器：(運賃)                    + (処理費)

問 8. 片道何キロ (何時間) までなら引取りに行けますか。

廃ガラス：

陶磁器：

問 9. 市町村が持ち込む場合、**1t** につき何円以上なら受託できますか。

廃ガラス：

陶磁器：

問 10. **1** 市町村につき、**1** 年間で何 **t** 以上の回収見込があれば、受託できますか。

廃ガラス：

陶磁器：

問 11. 全体で、**1** 年間で何 **t** 以上の回収見込があれば、採算が合いますか。

廃ガラス：

陶磁器：

問 12. **1** 年間であと何 **t** 受入可能ですか。

廃ガラス：

陶磁器：

質問は以上です。ありがとうございました。

【付録2 現地写真】



写真1 伊勢中央資源回収ステーションの外観



写真2 ガラス類・陶磁器類の回収箱の様子



写真3 ステーション内に貼られたチラシ



写真4 城田資源回収ステーションの外観



写真5 回収対象外の鏡が入れられた回収箱



写真6 回収対象外の鏡が入れられた回収箱